



## 平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月12日

上場取引所 東

上場会社名 丸八倉庫株式会社

コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中村 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 佐々木 光昭

TEL 03-5620-0809

四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年11月期第3四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	3,673	4.5	526	25.3	498	29.7	251	134.3
23年11月期第3四半期	3,515	△7.5	419	△9.9	384	△6.3	107	△54.4

(注) 包括利益 24年11月期第3四半期 261百万円 (180.7%) 23年11月期第3四半期 93百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年11月期第3四半期	17.21	—
23年11月期第3四半期	7.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第3四半期	13,244	7,132	53.6
23年11月期	13,349	6,973	52.0

(参考) 自己資本 24年11月期第3四半期 7,102百万円 23年11月期 6,944百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年11月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年11月期	—	0.00	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,845	2.8	669	16.8	620	19.3	282	97.3	19.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年11月期3Q	14,600,000 株	23年11月期	14,600,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

24年11月期3Q	14,674 株	23年11月期	13,747 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年11月期3Q	14,585,495 株	23年11月期3Q	14,586,487 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかながら回復の兆しがみえたものの、欧州の債務危機をはじめ長期化する円高・雇用情勢の悪化などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

この様な状況の下、当社グループは当期を震災復興元年と位置付け、仙台営業所の完全復興に注力するとともに新規顧客の獲得、物流不動産の新規開拓に努めてまいりました。

この結果、当社グループの業績は、売上高が3,673百万円、前年同期比157百万円(4.5%)の増収、営業利益は526百万円、前年同期比106百万円(25.3%)の増益、経常利益は498百万円、前年同期比114百万円(29.7%)の増益、四半期純利益は251百万円、前年同期比143百万円(134.3%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

物流事業の売上高は保管料・運送料等の増加により前年同期比153百万円増の3,409百万円、セグメント利益は前年同期比124百万円増の743百万円となりました。

不動産事業の売上高は不動産賃貸料等の増加により前年同期比3百万円増の263百万円、セグメント利益は前年同期比9百万円増の132百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は13,244百万円となり前期末比105百万円減少いたしました。負債は6,111百万円、前期末比264百万円減少し、純資産は7,132百万円、前期末比159百万円増加いたしました。この結果自己資本比率は53.6%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおりに推移しており、通期業績予想は変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (2) 追加情報

#### ① 会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

#### ② 法人税率の変更等による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、従来の40.7%から平成24年12月1日以降に開始する事業年度より38.0%に、また、平成27年12月1日以降に開始する事業年度より35.6%に変更されます。

なお、この変更に伴う影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	83,604	92,413
受取手形及び営業未収入金	311,220	351,202
繰延税金資産	36,745	36,745
その他	85,700	94,392
流動資産合計	517,270	574,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,052,882	4,917,280
機械装置及び運搬具(純額)	218,257	221,199
土地	6,034,329	6,034,329
建設仮勘定	4,515	—
その他(純額)	200,767	184,260
有形固定資産合計	11,510,751	11,357,070
無形固定資産		
借地権	995	995
その他	25,811	24,270
無形固定資産合計	26,806	25,266
投資その他の資産		
投資有価証券	664,712	676,138
従業員に対する長期貸付金	10,499	9,556
差入保証金	433,405	424,215
会員権	13,703	13,703
繰延税金資産	135,787	127,671
その他	36,945	36,416
投資その他の資産合計	1,295,054	1,287,703
固定資産合計	12,832,612	12,670,039
資産合計	13,349,883	13,244,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	108,083	105,641
短期借入金	1,837,596	1,887,176
未払金	86,511	13,067
未払費用	114,715	45,041
未払法人税等	32,376	171,236
未払消費税等	12,094	27,599
前受金	188,730	183,249
賞与引当金	—	28,623
災害損失引当金	4,076	—
その他	10,695	11,370
流動負債合計	2,394,880	2,473,007
固定負債		
長期借入金	2,780,093	2,424,073
繰延税金負債	1,516	1,289
退職給付引当金	228,173	223,508
役員退職慰労引当金	237,652	258,108
長期預り保証金	723,090	721,903
その他	10,819	9,937
固定負債合計	3,981,345	3,638,820
負債合計	6,376,225	6,111,827
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	2,391,035	2,540,159
自己株式	△2,900	△3,044
株主資本合計	6,962,670	7,111,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,606	△9,228
その他の包括利益累計額合計	△18,606	△9,228
少数株主持分	29,593	30,543
純資産合計	6,973,657	7,132,966
負債純資産合計	13,349,883	13,244,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
売上高	3,515,841	3,673,501
売上原価	2,661,353	2,701,005
売上総利益	854,487	972,495
販売費及び一般管理費	434,679	446,434
営業利益	419,808	526,061
営業外収益		
受取利息	671	420
受取配当金	10,966	14,429
補助金収入	600	—
その他	7,678	4,122
営業外収益合計	19,916	18,972
営業外費用		
支払利息	54,998	46,069
営業外費用合計	54,998	46,069
経常利益	384,725	498,964
特別利益		
有形固定資産売却益	74,667	1,281
投資有価証券売却益	—	1,798
受取和解金	17,500	—
貸倒引当金戻入額	4,600	—
その他	2,650	165
特別利益合計	99,417	3,244
特別損失		
有形固定資産除却損	385	12,697
有形固定資産売却損	—	64
投資有価証券評価損	—	4,039
瑕疵担保責任履行損失	—	8,400
災害による損失	267,739	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,819	—
損害賠償金	—	3,186
その他	11,500	32
特別損失合計	290,444	28,420
税金等調整前四半期純利益	193,699	473,788
法人税等	85,755	221,837
少数株主損益調整前四半期純利益	107,943	251,950
少数株主利益	836	950
四半期純利益	107,106	251,000

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,943	251,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,842	9,377
その他の包括利益合計	△14,842	9,377
四半期包括利益	93,101	261,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	92,264	260,378
少数株主に係る四半期包括利益	836	950

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年12月1日至平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,256,232	259,608	3,515,841	—	3,515,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,256,232	259,608	3,515,841	—	3,515,841
セグメント利益	618,925	123,526	742,452	△322,644	419,808

(注) 1 セグメント利益の調整額△322,644千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,409,939	263,561	3,673,501	—	3,673,501
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,409,939	263,561	3,673,501	—	3,673,501
セグメント利益	743,496	132,790	876,286	△350,225	526,061

(注) 1 セグメント利益の調整額△350,225千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。